

平成 28 年 4 月定例教育委員会 会議録（要旨）

1 日 時

平成28年 4月28日（木）

開会 午前9時30分から 閉会 午前11時20分

2 場 所

小城市役所 西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席委員 山崎委員長 上野委員 飯盛委員 大庭委員 久本委員 今村教育長

欠席委員 なし

4 会議出席職員

南里教育部長 山口教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 古庄文化課長 坂田生涯学習課長
西村生涯学習課副課長 橋間教育総務課副課長 田中教育総務課副課長 福地保育幼稚園課副
課長 中尾教育総務課庶務係長

5 平成28年3月定例教育委員会の会議録承認について

[承認]

6 教育長の報告事項

- ・4/1 年度初め式。スローガンとして、「楽しく仕事をする 健康・友情・誠実 報告・連絡・相談を基本とし職務には厳しく向かい難しいことには道筋をつけていく 美しい仕事をしたい」これは仕事をやっていく中で、私たちがともに携えようということで作っているもの。
- ・入園・入学式無事終了。
- ・4/12 小城市育英奨学生決定。高校生 2名。大学生 4名。専修生1名。
- ・4/19 全国・佐賀県学習状況調査（小城市の基本目標を土台として、学力の基礎基本の定着を育むべし、真に基本方針を理解させることが必要）
- ・4/14 熊本震災にこれからどう対応していくのか（4/27現在砥川小に2名転入、県内への転入者60名）
- ・4/21～4/22 中国の浙江省海塩県より小城市表敬訪問。県長以下8名。21日は意見交流会等。22日は芦刈観瀾校訪問視察～牛津中授業参観～梧竹記念館・歴史資料館・図書館等
県長は、国をつくる、地域をつくる上で、中国では教育が根幹ですというような言葉が印象的だった。中国はすでに海外交流を持っており、欧米の企業提携、デンマークへ教員派遣等をされている。
- ・4/23 スポーツ推進の会総会。小城市戦没者追悼式。
- ・4/25 県教委と市町教育委員会との合同協議会
- ・4/26 小城市青少年育成市民会議総会（早寝・早起き・朝ごはんの展開等の質問あり）
- ・5/27 は「子どもの安全を地域で見守る研修会」が予定されている。

7 議 事

第1 議決事項

【第1号議案】

小城市民図書館協議会委員の任命について

〔報告説明〕

◇文化課長が報告

4月1日付で小中、高等学校の先生方の人事異動に伴い、小城市民図書館協議会委員の任命について提案するもの。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

第2 報告事項

【報告第1号】

「提言書 学校と地域を結ぶ絆づくり～未来を担う子どもたちのために～」について

〔報告説明〕

◇生涯学習課長が報告

3月25日に、「学校と地域を結ぶ絆づくり～未来を担う子どもたちのために～」という提言書が社会教育委員の会議から提出をされた。①学校と地域を結ぶコーディネーターを育成する必要がある②学校と地域がつながる仕組みをつくるべき③「学校・家庭・地域」が連携・協働した取組みを行うことを説明。

〔意見・質問〕

○A委員

10ページのメンバー表のところですが、期間が29年3月31日までとなっていますが、これをつくった時点でこのメンバーだったということですか。

○生涯学習課長

3月25日の時点では、このメンバーでした。残任期間は、次の校長先生にさせていただきます。

○教育長

これはホームページに載せたほうがいいと思います。連携・協働だとか、コミュニティースクールだとか中教審答申の一番新しい提言にかなりリンクしたところがあります。社会教育委員の会議で、アンケートや、視察等を行い取りまとめた意見を、こういうふうにまとめて皆さんに発信すれば、大変参考になります。

○生涯学習課長

そうします。

〔結果〕

了承

【報告第2号】

小城市スポーツ推進計画の策定について

〔報告説明〕

◇生涯学習課長が報告

2月23日から3月23日までパブリックコメントを実施しましたが、ご意見は特になかったため、以前お知らせしていた小城市スポーツ推進計画について、確定させることを説明。

〔意見・質問〕

○委員長

前の社会教育委員会のまとめとこれを読んでいたら、やっぱりこれから連携・協働と言われると、この計画と前の全体のコミュニティー的なものをどう結びながらやっていくのかなと思っています。

それと、今、スポーツと言ってもものすごく種類が増えており、これは早くから何か考えておかないと、誰も指導してくれる人がいないとか、場所がないとかいろいろある。具体的に今準備しなければいけないという設備にしろ、交通機関にしろ、問題点を少し洗い上げて優先順位にかけて対策を進めていかないといけない。設備とか交通とかいうのは当然ひっかかってくるので、対応する策を練って進めていってほしいと思います。

〔結果〕

了 承

【報告第3号】

小城市立岩松保育園の民間移管に関する選考委員会設置要綱の制定について

〔報告説明〕

◇保育幼稚園課長が報告

小城市公立保育園・幼稚園の再編計画により、小城市立岩松保育園を平成30年度に民間事業者への移管を目指すこととしている。この民間事業者の選考を公平かつ適正に実施するため、選考委員会の設置要綱を制定することを説明。

〔意見・質問〕

○委員長

ほとんど基本的には考え方は変わっていないですね。

○保育幼稚園課長

牛津の時もプロポーザル方式で企画を提案してもらって、それを選定委員会の中で選んで、その事業所さんに移管をされています。ただ、牛津の場合は場所を変わって新築をされているが、岩松の場合はその場所でそのまま園を引き継いでいただくという形で想定をしています。

○C委員

保護者への説明はされてあるのでしょうか。

○保育幼稚園課長

保護者さんへの説明は、21年に、岩松保育園を26年度ごろ民営化予定という事で、議会への説明と岩松保育園の保護者説明会をしております。

その後、国が認定こども園という想定を出してきましたので、幼児教育審議会での意見を踏まえて保育園だけでなく幼稚園も含めたところの計画を整備し、岩松保育園には26年10月に保護者説明会を実施しました。

今年度は、5月7日に保護者会の総会がありますので、その中で、今後の岩松保育園の民営化のスケジュールの説明をさせていただく予定です。保護者説明会以降に、選定委員会を今年度中に実施をして、早ければ11月くらいには移管先の事業者を決定したいと思っています。

牛津が市内で初めてだったので、当初は保護者さんからの反発も強かったみたいですが、牛津こどもの森さんには大分頑張ってもらって、民間も頑張ってくれるということはわかっていただけだと思います。だから、そのためにも選定委員会で提案を聞いて一番いいところを選ぶ必要があると思っています。

○D委員

これの再編計画ですけれども、岩松の後はどこになっていますか。

○保育幼稚園課長

岩松まで今の計画で決まっている状況で、今後のことは29年度、来年度に今後どうしていくかということをお話を財政計画とあわせてお話をしていくことになっています。29年度中には次の順番が決まっていくことになると思います。

○D委員

わかりました。ありがとうございました。

[結果]

了承

8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について（後援4件、4件承認）

[報告説明]

- ①ひふみ通りこどもスケッチ大会／ひふみ通り振興会
- ②文全協第47回佐賀大会／文全協佐賀大会 実行委員会
- ③公開フォーラム『歴史遺産を活かしたまちづくり』／フォーラム小城
- ④佐賀子ども劇場の鑑賞例会及び自主活動／佐賀子ども劇場

[意見・質問]

なし

[結果]

了承

(2) 小城市社会人権・同和教育推進協議会会員への教育委員選出について

[報告説明]

◇教育総務課長が報告

今回、改選ということですので、誰か1名、教育委員さんの中で委員を出していただきたいということを説明。

[意見・質問]

○C委員

私でよろしければ構いません。

[結果]

了承

(3) 総合教育会議の開催について

[報告説明]

◇教育総務課長が報告

第一次計画の基本目標にある生き抜く力、知徳体をテーマに、市長が日ごろ述べられている「不易と流行」、「アナログとデジタル」という言葉を受けて、伝統を守りつつ新しいことに取り組んでいくことを第2次計画に取り入れていくために何をしていくべきか、何に取り組んでいくべきか、何を継続していくべきか、何をやめてもいいのかなど、教育委員会が取り組んでいる事業を参考に意見交換をお願いしたいということを説明。

[意見・質問]

○D委員

去年も2回だったですね。

○教育総務課長

はい、去年は2回やりました。

[結果]

了 承

9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇臨時会

【日 時】 5月16日(月) 午前10時～

【場 所】 小城市役所 委員会室

◇定例会

【日 時】 5月26日(木) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

10 議 事【非公開】

第1 議決事項

【第2号議案】

就学援助(準要保護)の認定について [承認]

第2 協議事項

【協議第1号】

外国からの一時滞在者の幼稚園体験について [承認]

【協議第2号】

小城市外居住者の幼稚園就園について [承認]

第3 報告事項

【報告第4号】

小城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について [了承]

【報告第5号】

教育委員会事務局職員の休職について [了承]

【報告第6号】

就学援助の認定について [了承]